

〔保護者のみなさまへ〕

自然豊かな特色ある

小規模校で学ぶ

小規模特認校の入学児童を募集します

〔市内全域から入学が可能です〕

魅力ある教育活動を行っている小規模特認校 清原北小学校と城山西小学校に、市内全域から入学することができます。

小規模特認校は、少人数の強みを生かした基礎学力の定着や地域の特性を生かした自然体験など特色のある教育活動を行う学校です。詳しくは、裏面をご覧ください。

城山西小

古賀志町 583
Tel(652)0800

<http://www.ueis.ed.jp/school/siroyama-w/>

清原北小

板戸町 1765
Tel(667)0780

<http://www.ueis.ed.jp/school/kiyohara-n/>

● 入学できる人（次のすべてに当てはまる児童）

- ・市内に居住する令和8年度の新入生及び在校生である。
- ・原則として卒業まで通学できる。
- ・学校の教育活動やPTA活動へ、保護者が賛同・協力できる。

● 入学申請

- ・**令和7年10月1日(水)から令和8年1月15日(木)午前8時30分～午後5時15分**までの期間に、市役所13階の教育委員会学校管理課へ、直接申請してください。

● 入学申請にかかる注意事項

- ・申請する前に、必ず入学を希望する小規模特認校を見学してください。見学日時は、直接各学校にお問い合わせください。
- ・本制度（小規模特認校制度）を利用しての特別支援学級への入級はできませんので、ご了承ください。

● 令和8年度の募集人数

- ・各学校の募集人数は、総児童数120人程度かつ1学年につき20人程度の定員のうち、各校の保有教室等を考慮の上、学区内児童や当該校に兄弟姉妹が在籍している児童などが優先的に入学できるものとし、毎年度別に定めることになっています。
- ・令和8年度入学児童の募集予定人数は次のとおりですが、最終的な募集人数は、募集締切日（**令和8年1月15日**）に決定します。

清原北小学校	新1年生 13人程度、 新3年生 5人程度、 新6年生 4人程度
城山西小学校	新1年生 8人程度、 新2年生 2人程度、 新4年生 5人程度

● 抽 選

- ・**申請者数が募集人数を超えた場合は、抽選**となります。
- ・抽選が行われる場合は、対象者にご連絡します。抽選会：令和8年1月22日（木）午後4時

● 通 学

- ・他の学校と同様に保護者の責任で通学していただくことといたします。

● 中学進学

- ・希望により、居住地の中学校と小規模特認校地区の中学校のいずれかを選択できます。

● 令和7年度の土曜授業等実施予定日

- ・清原北小学校 ⇒ 9月27日（運動会）、11月9日（船頭まつり）、12月6日（全市一斉実施日）
 - ・城山西小学校 ⇒ 10月25日（午前中地域合同運動会）、12月6日（全市一斉実施日）
- ※上記の詳細については、各校にお問い合わせください。

● 各校の特色ある学校づくり(令和7年度)

	清原北小学校 板戸町 1765 Tel(667)0780 http://www.ueis.ed.jp/school/kiyohara-n/ 	城山西小学校 古賀志町 583 Tel(652)0800 http://www.ueis.ed.jp/school/siroyama-w/ 
実践的なコミュニケーション力の育成	外国人の英語指導業務会計年度任用職員（AET）が常駐し、外国語科や外国語活動をはじめとする教科学習や学校行事など様々な教育活動において、英語を使った実践的なコミュニケーション力を育成します。 また、会話科「ことばの時間」では、アナウンサーや劇団員などによる専門性を生かした授業を実施し、体験を通して学びを深めます。	
地域の特性などを生かした教育活動を充実	○「夢育劇場」による表現力の育成 1, 3, 5年生による鬼怒川をテーマとした創作ミュージカルを上演, 2, 4, 6年生による板戸河岸・鬼怒川をテーマとした創作劇を上演します。保護者・地域の方に公開し、表現力を育みます。 ○基礎学力の定着を目指した学習活動の充実 分かる・できる・楽しい授業の展開に努めるとともに、朝の学習や学習相談タイムの活用、個に応じたきめ細かな指導を進め、基礎学力の定着を図ります。 ○地域素材や地域の教育力を生かした「板戸ふれあい学習」の実践 地域の自然や文化、歴史などの学習素材の教材化を図り、学校と地域が連携協力するプログラムを計画し、人々とふれあう学習活動を充実させます。 ○健康な体を育む教育活動 体力向上・健康増進・食育を統合させた健康指導（スクスク）を実践します。「スポーツタイム」では異学年と交流して楽しみながら運動に取り組みます。	○「孝子桜まつり」での「琴」の合奏を通じた協調性・表現力の育成 全校児童が「琴」の合奏を「孝子桜まつり」で行うことにより、周りの演奏と合わせる協調性や、音楽による表現力を育みます。 ○「学習の基礎・基本」「英会話力」「基礎体力」向上のためのプログラム 教職員2名体制での朝の学習や英会話タイムの継続を通して「基礎学力」の定着を図るとともに、体幹を鍛える運動等の継続的な実践により「基礎体力」を育みます。 ○文化人の先生による「書」「彫塑」「陶芸」「箏」の授業 一流に触れながら子供たちの「感性を磨く」ことを目指して、芸術・文化の各分野で活躍されている文化人の先生方による授業を展開します。 ○恵まれた自然環境を活用し、栽培・調理・食味を一体化した食農教育 給食農園やなかよし田んぼにおける土とのふれあいを通して、農業体験と食育を統合した食農教育を充実させます。
放課後活動 充実した	地域と保護者が連携した「放課後活動等運営委員会」により、清原北小では「KASA（カーサ）」、城山西小では「こがし桜スクール」が、放課後（午後2時～7時）及び長期休業中（午前8時～午後7時）に児童を預かり、英会話活動、各種スポーツ活動などを実施します。	

※ 上記内容について、詳しくは、学校にお問い合わせください。

お問い合わせ先：宇都宮市教育委員会教育企画課 Tel:632-2706
学校管理課 Tel:632-2723